



行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は ☎(48)7030 で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

緊急地震速報とは、地震の発生直後に、震源に近い地震計でとらえた観測データを解析して震源や地震の規模（マグニチュード）を直ちに推定し、これに基づいて各地での主要動の到達時刻や震度を予測し、可能な限り素早く知らせる地震動の予報・警報です。緊急地震速報が発表

緊急地震速報を ご存じですか

防災への意識改革

173

安全で住みよい

まちづくり

ニュース

防災交通課
☎(48)1111
(内208)



○強い揺れまでの猶予時間は数秒から数十秒

されたことが即座にわかるよう、テレビやラジオ、携帯電話などでは、専用の音（報知音）と共に緊急地震速報をお知らせします。

緊急地震速報を見たり聞いたりしたら、どのように行動すればよいのか家庭の場合について紹介します。

緊急速報「エリアメール」を導入

町では、9月1日からNTTドコモが実施しているエリアメールサービスを導入しました。このサービスは、町内にあるNTTドコモの携帯電話端末に対し、災害・避難情報を配信します。町民の皆さんをはじめ、町外から阿久比町にいられている方にも情報を提供できます。パケット料、月額使用料などの料金は無料です。

受信可能情報は、気象庁で発表される緊急地震速報、阿久比町から発信される災害情報や避難勧告などの情報です。

緊急速報「エリアメール」対応機種のうち、一部機種では端末設定が必要になります。詳しくはNTTドコモのホームページ (<http://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail/index.html>) でご確認ください。

□問い合わせ先

防災交通課 ☎(48)1111 (内208)

緊急地震速報のお知らせから強い揺れが来るまでの時間は、数秒から数十秒しかありません。内陸の浅い地震など震源の近くでは、強い揺れが先に到達する場合があります。

○緊急地震速報を見聞きしたときの行動

基本行動は、「周囲の状況に応じて慌てず、まず身の安全を確保することです。家庭内では自身の身を守るのが最優先です。

地震による強い揺れは、長くても一分程度ですので、その間は身を守る行動をとり続け、揺れが収まってから落ち着いて行動しましょう。家具の移動や転倒から身を守るため、

頭を保護し、丈夫な机の下などに隠れることが一番です。ほとんどの場合、揺れはすぐに来ますので、外に飛び出そうとすることはかえって危険です。

緊急地震速報を見たり聞いたからどうするかを考えることは、ほぼ不可能です。部屋の中で安全な場所を再確認し、家族で話し合っておくことが大切です。

気象庁のホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/EEW/kaisetsu/index.html>) もご覧下さい。詳しい解説などを掲載しています。